

宮内彩の

ワードローブ 新・発見

Vol.8

今月のモデルさん
Satokoさん

彩さんからの一言アドバイス

妊娠5ヶ月のサトコさん。仕事柄、いつもきちんとした服装が必要だけど、身体に負担をかけない楽な服装にしたい。そんな時、大活躍するのがストレッチのワンピース。そのままだとお腹が目立っても、ジャケットやセーターと組み合わせれば、きちんとした印象を保てます。ご主人のワードローブも、要チェック！セーターやシャツなど、着られるものが意外とあるかも。

SATOKOさんのお手持ちアイテム



赤一色のコーディネート

体型が変わると、着られる洋服が限られてしまいます。妊娠中のために、すべて新しいワードローブを揃えるのはもったいない。今手持ちのものを、上手に活用できれば良いと思っていませんか？ウエストさえ入れれば、コーディネイト次第で、まだまだ着られるものはたくさんあるはずですよ。



宮内 彩 みやうち あや

東京生まれ。西町インターナショナルスクールを経て、スイス・ル・ロゼ高校、米タフツ大学卒業。帰国後、パリ・ミラノ等世界のコレクションを取材。雑誌・新聞・テレビ・ラジオ等でファッション・コラムニストとして活動。オークランド在住の中村嗣氏と結婚のため、2000年より生活の拠点をNZに移動。01年、長男・章人君、02年、次男・天人君誕生。子育ての合間を見て、旅・食・住等ライフスタイル全般のコラムニストとして英語及び日本語で執筆活動を続けている。著書は近代文藝社「おしゃれのエッセンス」おしゃれのエッセンス旅コレクション、母・大内順子と共著「海。NZでの生活のエッセイ」が載っているホームページはwww.ouchi-junko.com
プロフィールPhotoの撮影: Yuji Hori

男物のワイシャツを活用



ゆったりとしたアイテムが必要な時、意外と重宝するのがご主人のワイシャツ。黒のキャミソールに、ウエストの調節できるパンツ。これなら臨月まで大丈夫。



全身を一色でまとめると、すっきり、すらりとした印象が演出できます。赤のスリッドレスの上に、セーターを組み合わせると、同色の靴下と靴まで揃えて。



ヘアー・メイク協力
高橋尚子
(BLUE BLUE)



パターン1

ラップスカートはボタンの位置さえずらせば長く着られるアイテム。華やかな色で上半身に視線を。

パターン2

白黒のトップスを黒のワンピースに重ねて、スカートがきつくなっても、これならまだ大丈夫。

パターン3

ジャケットは着てしまうと、ボタンがしまらず、変に開いてしまうので、羽織るのが正解。細いベルトはお腹のラインのカモフラージュに。



その他のカジュアルパターン

夏はそのまま着ていたワンピースも、冬は上にセーターを組み合わせれば、1年中活躍します。ウエストを締め付けずに、スカート感覚で楽しめます。

読者モデル大募集!!

貴方も持ってきた洋服でのコーディネートをしてみませんか？普段、気がつかなかった新しい自分を発見しましょう。当日は彩さんから秘密のアドバイスがもらえるかも、。詳しくはE-Cube編集部 09-368-1511まで、またはecube@xtra.co.nzまで。

美容師募集(経験者) アシスタント募集(経験者歓迎)

BLUE BLUE
Japanese Hair Creative Workshop

Cut: \$40 (Mens), \$50.00 (Ladies)
Student & Working Holiday discount available

20 Wolfe St. CBD Auckland

Tel: 09-302-2583

Open: Tue - Sun, Hours: 10:00-19:00 **BLUE**



Naoko Takahashi



Reiko Kawachi

